

目次

1. 職長・安全衛生責任者の役割 …… 4

1. 職長の任務
「安全衛生の鍵」のポイント
2. 安全衛生責任者の任務

2. 統括管理 …… 10

1. 統括安全衛生責任者の選任と職務
2. 安全衛生管理計画書
○安全衛生管理体制
3. 災害防止協議会(安全衛生協議会)の設置と運営
4. 作業間の連絡及び調整
5. 作業場所の巡視・点検
6. 関係請負人が行う労働者の安全衛生のための教育に対する指導、援助
7. 職長会
8. 安全施工サイクル
9. 危険予知活動
10. 環境管理

3. 監督及び指示の方法 …… 40

1. 監督及び指示とは
2. 監督力
3. 監督の方法
4. 指示の方法
5. 指示の仕方
6. 良い人間関係の形成
7. リーダーシップ
8. 職長としての心がまえのポイント

4. 指導及び教育の方法 …… 46

1. 指導・教育とは
2. 方法
3. 指導・教育の効果を高めるには
4. 指導教育の8原則
5. 教育の4段階法
6. 職長としての心がまえのポイント

5. リスクアセスメント …… 52

1. リスクアセスメントの考え方
2. リスクアセスメントの具体的な進め方
3. リスクアセスメントを活かした作業手順書
4. リスクアセスメントを活かした危険予知

6. 作業手順の定め方 …… 62

1. 作業手順とは
2. 作業の標準化がなぜ必要か
3. 作業手順の定め方
4. 非常時作業時の対応手順について
5. 職長としての心がまえのポイント

7. 作業方法の改善 …… 68

1. 作業方法の改善とは
2. 作業方法改善の流れ
3. 作業方法改善の4段階法
4. 改善のためのチェックポイント
5. 職長としての心がまえのポイント

8. 作業者の適正な配置の方法 …… 74

1. 適正な配置とは
2. 適正な配置のやり方
3. 人員配置にあたって知っておくこと
特に配慮すべき事項
4. 職長としての心がまえのポイント
(参考) 労働安全衛生法に基づく資格一覧

9. 作業設備の安全化 …… 82

1. 設備・機械の本質安全化とは
2. 本質安全化への指向
3. 設備・機械安全化のための基本的事項
4. 設備・機械安全化の要点
5. 職長としての心がまえのポイント

10. 環境改善方法と環境条件の保持 …… 88

1. 環境条件の保持とは
2. 環境条件と健康障害
3. 予防対策
4. 健康障害
5. 作業環境管理、作業管理、健康管理
6. 作業環境改善の具体的な方法
7. 整理・整頓のすすめ方
8. 快適な職場づくり
9. 職長としての心がまえのポイント

11. 安全衛生点検 …… 96

1. 安全衛生点検とは
2. 種類
3. 実施と記録
4. 安全衛生点検の方法
5. 職長としての心がまえのポイント

12. 異常時における措置 …… 104

1. 異常とは
2. 異常の主な例
3. 異常発生時の措置
4. 職長としての心がまえのポイント

13. 災害発生時における措置 …… 108

1. 災害発生時における措置とは
2. 緊急措置
3. 災害発生時の留意事項
4. 日常の留意事項
5. 災害事例研究の手順(図参照)
6. 職長としての心がまえのポイント

14. 労働災害防止についての関心の保持と作業者の創意工夫を引き出す方法 …… 112

1. 労働災害防止についての関心の保持とは
2. ヒューマン・エラーについて
3. 職場における安全衛生活動の進め方
4. 職長が活動を進めるための留意点
5. 職長としての心がまえのポイント
6. 創意工夫とは
7. 作業員から安全衛生の創意工夫を引き出す具体的な方法
8. 創意工夫の活用
9. 職長としての心がまえのポイント

資料編 …… 120

- 作業別資格一覧
- 年少者・女性就業制限業務(建設業関係抜粋)
- 監視人・誘導者・連絡員の配置